

## 目標達成計画

作成日：平成22年9月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入社時に理念教育や毎月の事業所内の会議において意識の統一は図っているが、日々の業務に追われて職員間での温度差があるように思える。	全職員が理念である「寄り添い」を日々統一意識の中で行う。	朝礼時に理念達成への目標を掲げ遂行し反省する。	1ヶ月
2	10	家族間の親睦の場が少なく意見交換や対話の機会が無い。	職員を含めた家族様間の繋がりを深める。	2ヶ月に一度の運営推進会議や3ヶ月に1度の家族会への出席をつのり顔合わせの場を増やす。	6ヶ月
3	23	入所者ではなく、職員本意の介護になりつつある。	その方その方に合わせた介護を行う。	入所者様や家族様との会話を積極的に行い意見や移行を反映させ、お客様1人ひとりに沿った介護を行う。	ヶ月
4	35	災害対策の意識が薄い。	どのような災害にも機敏に対応できるようにする。	マニュアルの整備をし、全職員が同じレベルに到達できるよう訓練を行う。	ヶ月
5	4	運営推進会議を生かした取組みができていない。	定期的に確実に運営推進会議を行い、意見や情報を活かせるようにする。	2ヶ月に1度の開催を徹底し、また家族様、地域の方等により多く出席をつのり、情報交換の場を作る。得た情報は現場にて活かせるようにする。	ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。